

2011年1月11日

小樽市長  
山田 勝 鷹 殿

米艦船寄港反対小樽連絡会  
代表 青 柳 かおる

## 要 請 書

報道によると、2月5日から9日まで米海軍第7艦隊所属のミサイル駆逐艦「フィッツジェラルド」が、小樽港への寄港を小樽市に要請していると言われています。核兵器廃絶平和都市宣言をしている小樽の港は、商業港として発展してきたもので、米海軍艦船の年中行事化する入港は「米軍艦船の恒久的受け入れ基地」の様相を示すもので断じて許されるものではありません。

入港の目的は「親善及び友好」となっていますが、小樽港を「北の軍港・軍事拠点」とするためのアメリカの慣熟作戦であることは間違いのないところです。

小樽市は、2005年米空母キティホーク入港の際に「できれば来てほしくない」とコメントし、その後の入港に際しての私たちの要請にも同様のコメントをしています。

私たち米艦船寄港反対小樽連絡会は、小樽市の平和と商業港としての小樽港の安全を願う立場から、米海軍第七艦隊・ミサイル駆逐艦「フィッツジェラルド」の入港に強く反対するものです。

同時に、港湾の管理責任者である山田小樽市長が、ハッキリと入港拒否の姿勢をただちに示すことを求めます。

以上の立場から、下記の事項を要請いたします。

## 記

1. 小樽市長は、この度、小樽海上保安部から通知があった米海軍第七艦隊ミサイル駆逐艦「フィッツジェラルド」の小樽寄港は、小樽港の平和と安全を守る立場から、断固拒否することを強く要求します。

以 上